

## 学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 岐山高等学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和7年5月12日(月) 14:00～16:00
- 3 開催場所 岐山高等学校会議室  
開催にあたり、委員による授業見学を実施した
- 4 参加者
 

|       |                                                            |                                                                                                        |
|-------|------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 委 員   | 長谷川哲也<br>中川ひろみ<br>石井 郁夫<br>内田 真樹<br>若井 悟<br>宗宮 勝治          | 岐阜大学教育学部 学校教育講座 准教授<br>岐阜大学医学部 地域生涯発達看護学講座 教授<br>長良東自治会連合会 会長<br>長良東民生委員 主任児童委員<br>本校元同窓会長<br>本校PTA副会長 |
| 学 校 側 | 増田 泰志<br>尾関 香織<br>山田 茂雄<br>川口 晋<br>有賀 浩樹<br>黒木 綾子<br>小島 隆史 | 校長<br>教頭<br>教頭<br>教務部長<br>生徒支援部長<br>進路支援部長<br>教務副部長                                                    |

## 5 会議の概要(協議事項)

## (1) 授業見学についての感想

- 感想1：昇降口に設置してある「今日の新聞」設置は大変良い。ネットの情報だけでなく、様々な情報に触れてほしい。服装は自由だが、落ち着いて授業を受けている様子を見て安心した。
- 感想2：生徒はとても落ち着いていた。先生の感じがとても印象深い。ともに勉強・成長していくぞという雰囲気先生から感じた。たいへん好感の持てる授業を見せてもらった。
- 感想3：入試の見直しを大学では進めている。岐山高校にはリーダーとして大学で活躍できる生徒の育成を期待したい。
- 感想4：昨年度の講演でも感じたが、非常にまじめに授業を受けながら、生徒間で協議するような様子があった。授業を利用できる生徒がいるのだと感じる。服装の自由が学習規律の乱れに繋がっていないのがよい。
- 感想5：過去複数回授業見学をさせてもらったが、今回は過去最高の見学といえる。生徒が集中して授業に取り組む様子が見られたのがよかった。

## (2) 岐山高校の学校経営の基本方針について

### ①令和7年度の行事予定

⇒岐山祭（文化祭）の早期実施

7月7日（月）～11日（金） ベトナムQH高校生来校

1月21日（水）～26日（月） ベトナム研修

11月4日（火）2月9日（月）学校運営協議会 実施予定（調整有）

### 【行事関係】

意見1：7月のベトナムの高校生はどのような交流となるのか。ベトナムの生徒は岐山の生徒とのプライベートな時間を十分とれるか。家の近隣にベトナムの食事がとれる店がある。情報共有をしたい。

⇒岐山の生徒宅でホームステイを行い、授業を岐山高校で受けることとなる。

⇒期間は決まっているが、中身が未確定な部分が多いため情報をいただけたらありがたい。

### ②令和7年度 教育指導の重点及び学校経営計画

#### 【教務関係】

⇒業務のスリム・効率化を進める。保護者・中学校3年生に本校内での動きを様々な手段を用いて広報していく。教員間での進捗や取り組みを共有し、生徒には課題を把握しやすくする動きをとり、円滑な授業展開ができるようにしていく。特性を踏まえた授業実践研究・評価法の確立を進めていきたい。

#### 【生徒支援部】

⇒この1、2年間は本当に落ち着いた様子で生徒は生活できている。その要因として職員の人権に対する意識向上や生徒・教員を交えた協議が機能していると感じる。交通マナーについても自主的に学び、改善されてきていると感じる。しかし、「こころのアンケート」においては学習や人間関係について悩む生徒が多いと分かった。生徒のコミュニケーション能力を育てることもしなければならない。安心安全に過ごすことができる学校づくりを生徒支援部が中心となって行っていきたい。

#### 【進路支援部】

⇒各学年の目標を設定。1年生においては探究部と連携し、社会的な課題とその解決策を考え、進路に結び付ける動きを進めている。2年生は外部との連携を進めていく。リサーチゼミを中心に進路とのマッチングを図る。3年生は自己課題の分析と対策を進める。模試結果の自己研究を行い、教員も協力しながらよりよい進路選択へ向かえるように支援を行っていく。

#### 【特別活動部】

⇒生徒会を中心に、生徒が生徒を動かす活動を行う。生徒が主体的に部活動に参加できるよう、取り組みを充実させていきたい。

意見1：学習指導でのAI活用とはどのような取り組みになるのか。

⇒県から2年生、3年生におけるChatGPTを用いた小論文、英作文の添削を行う取り組みを行う予定である。

意見2：大学生にも誤ったAI活用をする者がいる。大学に入ってからでもAI活用は必要となるため、高校での指導に期待したい。

意見3：ネットに関する講話や取り組みは行われるのか

⇒4月にすでに岐阜北警察署からネット利用（闇バイト・SNS利用）の注意喚起の講話を行った。11月には生活安全教室（薬物乱用、ネット指導含む）を岐阜北警察署より行ってもらう予定である。

意見4：ここ1、2年の生徒のよさにつながっている要因は何か。

⇒入試の感覚で言うと、岐山に行きたい意識がある生徒が多いと感じる。定員を超えていることから魅力ある学校としてのアピールができていると感じる。

⇒生徒は自分たちでルールを変えられると思っている。建設的な話し合いを行い、変わる可能性があるという自主性に関する取り組みに魅力を感じている生徒が多いと感じる。

⇒岐山の特徴である探究学習等でよい刺激を受けた生徒が多いと感じる。それが魅力となっているのではと感じる。

⇒全体の定員が埋まってきたということは誇らしいが、本校の柱であるべき理数科の定員が充足していないことが課題として挙げられる。理数科にアコガれを持ってもらえるような取り組みが必要である。

意見5：新校舎移転に伴うセレモニーはあるのか。

⇒夏休みが明ける前日に簡単なセレモニーを実施予定。

## 6 会議のまとめ

- ・令和7年度 教育指導の重点及び学校経営計画は資料の通りとすることの承認を得た。